

子ども海外派遣レポート in 台湾

発行者・挿絵
塩瀬 裕士
2015.8

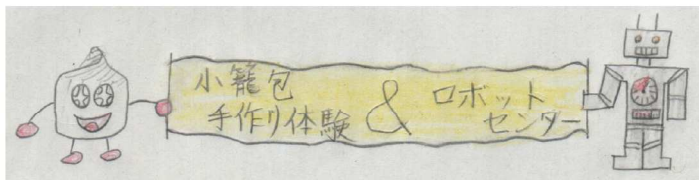
日本の南に位置する暖かい島。そんな台湾のIT企業が盛んな新竹市に、行って来ました。レポートは、塩瀬裕士です。

台湾は、スクーターがとて多く、機械が流通したところでした。台湾の人は、明るくて、とても親しみやすかったです。



台湾に着いて、最初に行ったところでした。山は、ゴミが少なく、とても綺麗で、野良犬をよく見ました。山の中腹には、広いスペースがいくつもあり、ヨガを楽しんでいる人がたくさんいました。山頂は、見晴らしがとても良く、とても綺麗でした。

十八尖山

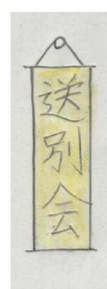


ロボットセンター

センターでは、見本の映像を見て、ラジコンを自由に改造し、戦車を作りました。作る材料はブロックで、ひっくり返らないように作り、みんなのなかで一番強い戦車が出来ました。

小籠包手作り体験

まず、職人さんのお手本を見て、自分で作りました。目分量なのに、キッチリ決められた重さで作っていて、皮を作るところから、肉を包んで蒸すところまで、全て完璧に行なっていました。しかし、自分でやってみると、思うように行かず、大変でした。



出し物を披露したり、台湾の人の演奏をきいたりして、別れを惜しみました。僕のホストフレンドも演奏してくれて、忘れられない一日になりました。

海外派遣を終えて..

台湾という国をとて身近に感じる事ができたのは、言葉が通じなくても、お互いの気持ちを伝え合えたからです。これからも、相手の気持ちを理解していきたいという気持ちを忘れないようにしたいと思います。

派遣に行くことができた、環境に感謝したいです。I LOVE TAIWAN!

